

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	排水機場樋門整備事業		担当部署	経済建設部 土木課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 ▼ 不明 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なると			終期
(小項目)		危機管理・防災			
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市が管理する排水機場
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	浸水被害を最小限に食い止める。 市民生活の安全確保。 住宅への浸水および道路への冠水被害の軽減。
成果目標	事業目標の達成度合	指標名      24年度   25年度   26年度   27年度   28年度   単位
		累計整備基数      46      49      54      57      60      基

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	補助金制度等を利用し、事業の進捗を図っている。
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
指標名		24年度実績   25年度実績   26年度目標   27年度目標   28年度目標   単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 基数	5      5      3      3      3      件
	2	
成果指標 <small>対象にどのような効果があつたか示す指標</small>	累計整備基数	46      51      -      -      -      基
	目標達成率(実績/目標)	104.1      -      -      -      %

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	174,618	95,762	160,000	141,000	120,000	千円	
	財源内訳	国	57,940	27,500	30,250	41,250		41,250
		県	0	0	0	0		0
		地方債	78,400	42,400	107,700	0		0
		その他	0	0	10,000	0		0
		一般財源	38,278	25,862	12,050	99,750		78,750
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		10,427	10,427	10,427	10,427	10,427	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		185,045	106,189	170,427	151,427	130,427	千円	

【事務事業名：排水機場樋門整備事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	順次、工事発注及準備に取り組んでいる。
---------	---------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 事業対象は適切である。	
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	老朽化した排水機場が多く、予定しているポンプ以外に故障することが多々あるため、予定通りなかなか進まない事が考えられる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				